

(1)次期秋田県 DX推進計画の策定について

策定の趣旨

デジタル化やDXを、秋田県が人口減少に対応しつつ発展していく上で不可欠な推進力と位置づけ、デジタル社会の実現に向けて、県が進めるデジタル関連施策の全体像のほか、デジタル人材や基本的なデジタル活用能力を持つ人の育成策等の方向性を示します。

現状と課題

【秋田県の現状】

- 全国のすう勢を上回る人口減少と少子高齢化
- 県民総生産の伸び悩み
- 労働力が減少し、人手不足がひっ迫
- 人口密度が希薄な地域の広がり
- 自然災害が激甚化・頻発化
- 有害鳥獣が生活圏に日常的に出没

【デジタル社会をめぐる最近の情勢】

- 生成AIやAIエージェントなど新技術の浸透と電力需要の更なる高まり
- 全国的に官民を問わず、デジタル人材が不足
- 自治体システムの標準化が進展
- 将来のデータ連携社会を見据えたオープンデータ化の方向

【なぜ本県にデジタルシフトが必要か】

- くらし：人口が減少する中であっても、様々な生活サービスの利便性や持続性の向上が必要
- 産 業：デジタル社会の到来に対応して、生産性の向上や業務の効率化、新ビジネスの創出、本県の将来を支える産業構成への転換など、競争力を強化する必要
- 行 政：県や市町村の職員が減少する中であっても、行政サービスの維持・向上ニーズに対応していく必要

次期計画の目標

一人ひとりのニーズが満たされそれぞれが「豊かさ」を感じられる社会の実現

取組の分野の方向性

持続する“地域のくらし”を支える

担い手の減少や人口密度の希薄化の中であっても、生活の質を維持し向上させるため、デジタル技術を積極的に活用して、サービスやインフラなどのあり方を、効率的で持続する形に最適化することを目指します。

“産業の伸びしろ”を生み出す

データ駆動型社会を見据え、IoTやAIが蓄積する多様なデータを活用する等により、生産システムの最適化や高付加価値型産業の創出を目指します。

“未来の基盤”をつくる

デジタル人材の育成や教育へのデジタル技術活用を進めるほか、行政運営の効率化、高度な情報通信インフラの整備を目指します。また、様々な主体による共創の機会創出を目指します。

素案からの主な変更点

- ・用語「デジタルシフト」についてイラストを付して定義した。
- ・情報セキュリティの確保についての項目を総論に設けた。
- ・施策を細分化し、社会や生活の様々な局面の取組を取り上げた。
- ・取組分野「“産業の伸びしろ”を生み出す」に位置づけていた施策「建設産業のデジタルシフト」を「効率的なインフラマネジメントの推進」とし、取組分野「持続する“地域のくらし”を支える」に位置づけた。

〈施策・取組数の変更〉

持続する“地域のくらし”を支える

素案

施策数
取組例の数

4
9

案

施策数
主な取組の数

13

“産業の伸びしろ”を生み出す

施策数
取組例の数

3
7

施策数
主な取組の数

7

“未来の基盤”をつくる

施策数
取組例の数

4
12

施策数
主な取組の数

12
4

素案

生活インフラのデジタルシフト

①公共交通等の利便性向上と利用拡大

②医療の確保

③介護・福祉の現場の生産性向上

④県民生活へのデジタル技術の普及促進

⑤地域活動と関係人口のマッチングによる関係人口拡大

スポーツ・文化へのデジタル技術活用

⑥スポーツ環境の整備

⑦文化芸術の魅力発信と鑑賞機会の充実

安全・安心へのデジタル技術活用

⑧効率的なインフラマネジメントの推進

⑨防災・減災力の強化

⑩デジタル社会における消費者被害の防止

⑪野生鳥獣による被害防止対策

県・市町村のサービスの利便性向上

⑫県への支払いに係るキャッシュレス決済手段の拡大

⑬県・市町村の行政サービスの向上

案

①地域公共交通における人手不足解消・利便性向上に資するデジタル技術やオープンデータの利活用等への支援

②第三セクター鉄道等におけるデジタル技術の活用による観光利用の促進

①医療機関へのICT機器導入推進による業務の効率化・生産性向上

②医療MaaSを含むオンライン診療等による遠隔医療、在宅医療の普及

③電子カルテの普及

①「あきた介護業務「カイゼン」サポートセンター」の運営による生産性向上支援

②介護テクノロジーの活用促進

①市町村が行う携帯電話基地局の整備の支援

②高齢者等向けに、スマートフォンで提供されている各種サービスにアクセスするための機器操作相談会等の開催

①会員登録制による関係人口の定量的把握とデータ収集

②データに基づく効率的なマッチング支援（プッシュ型発信）

③関係人口の地域活動への参加意向や実績の可視化

①県内のどこでも質の高いスポーツ指導を受けられる遠隔指導モデルの構築

①本県ならではの魅力ある文化の動画配信

②文化芸術団体等自らが行う情報発信の強化に向けた支援

③仮想近代美術館「メタバース×キンビ」の活用による新たな鑑賞・体験機会の提供

①ICT活用工事の普及促進

②施設点検業務等におけるデジタル技術の活用促進

③施設台帳・点検記録の一元管理、共通プラットフォームによる道路・河川等の維持管理の効率化

①次期総合防災情報システムの整備と円滑な運用支援

②秋田県防災ポータルサイトで提供する災害関連情報等の充実

③デジタル技術を活用した住家被害認定調査研修の実施

④河川情報提供体制の充実

①PIO-NETの刷新による消費生活相談情報の収集・分析を踏まえた効果的な注意喚起を実施

②特殊詐欺等の被害防止に向けて、ターゲットに応じたデジタルツールを活用するなどの啓発活動等を実施

①ツキノワグマ被害防止のための情報提供にデジタルツールを活用

②ドローンを活用した効果的なクマの探索等

③人とクマの棲み分けに向けた出沒抑制対策の推進

①県への手数料等の支払に係る窓口キャッシュレス決済の普及

②県への使用料等の支払に係るコンビニ収納及びeL-QR収納への対応

①窓口サービス改革等、住民サービスの利便性を高めるために市町村が行う取組に対し、県が伴走支援等を実施

②申請フォームへの導線や様式の改善、効果的な周知、未整備手続のオンライン化

素案

案

①産業の生産性向上と競争力強化

①情報関連産業の生産性向上と競争力強化

- ①県内ICT企業の人材確保への支援
- ②秋田県DX推進ポータルサイトでの県内ICT企業の周知

②製造業の生産性向上と競争力強化

- ①デジタル技術等の導入による生産性向上の取組への支援
- ②AIやIoT技術、ロボット等の導入による生産性の向上策の提案と導入から定着までの伴走支援

③商業・サービス業の生産性向上と競争力強化

- ①業務効率化等に向けたデジタルツールの導入を支援

④観光業のデジタルシフト

- ①秋田県観光DMPの利用者の拡大とデータ分析力向上に対する支援等
- ②デジタル技術の活用による誘客促進と経営改善に対する支援

②農林水産業のデジタルシフト

⑤農業のデジタルシフト

- ①公設試験研究機関におけるスマート技術関連の試験研究
- ②スマート農機等の導入促進
- ③水田の大区画化などスマート技術の導入効果を最大限発揮する基盤整備の推進

⑥林業のデジタルシフト

- ①ICT等を活用した森林調査・測量・原木生産管理の効率化
- ②木材需給情報の共有化による木材流通・販売のスマート化
- ③木材生産スマート化モデルの確立とICT機器の導入促進

⑦水産業のデジタルシフト

- ①漁場マップの自動作成システムの構築
- ②生成AIの活用による漁場予測の試行
- ③スマート技術の普及

③建設産業のデジタルシフト

取組分野「持続する”地域の暮らし”を支える」の
「⑧効率的なインフラマネジメントの推進」へ



素案

案

①若年層におけるデジタル人材育成

①子どもたちにおけるデジタル技術の理解・興味醸成

②小中学校における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

③次世代のデジタル人材育成

④デジタル時代に対応した高校教育

⑤大学におけるデジタル人材の育成

②産業分野におけるデジタル人材育成

⑥産業分野におけるデジタル人材育成

③行政運営のデジタルシフト

⑦行政におけるデジタル人材育成

⑧市町村のデジタルシフトの支援

⑨県業務の生産性向上

④2040年へのセットアップ

⑩高度な情報通信インフラの整備

⑪データ駆動型社会への転換

⑫多様な主体による連携及び実証環境の整備

①子どもとその保護者向けに、ICT等の先進技術や多様なデジタル技術の体験イベントを開催

①学校改善支援プラン等による効果的なICT活用の取組等の提示
 ②ICT活用と授業力向上を両輪とした授業改善の取組に関わる実践的調査研究等の実施
 ③学力向上支援Web・学習ポータルサイトによる単元評価問題やオンライン学習に活用できる教材等の配信

①次世代デジタル人材育成プログラムの実施

①最新のICT教材を活用したデジタル人材の育成
 ②県内大学及び企業の専門人材を活用した最先端のデジタル技術に関する講義・実習の実施
 ③専門高校の教員等を対象とした最先端技術等に関する研修会の実施

①県立大学の運営支援
 ②デジタル人材の育成にかかるリカレント教育を行う秋田大学への、PR面等での協力

①秋田技術専門学校においてIT人材を育成
 ②AIを活用したプログラミング研修の実施
 ③即戦力技術人材や開発系高度技術者の育成

①デジタル人材育成事業

①CIO補佐官やプロジェクト伴走人材の派遣
 ②支援人材の随時派遣による機動的な支援
 ③市町村職員に対する研修

①コラボレーションツールのさらなる活用に向けた職員研修の実施
 ②生成AI等先端技術の活用による庁内業務の効率化・高度化
 ③地域振興局の行政事務用ネットワークの無線LAN

①ワット・ビット連携のコンセプトを活かしたデータセンター誘致
 ②ビヨンド5Gや6Gに対応する基盤施設等の整備を支援

①県・市町村が公開するオープンデータの充実
 ②データ駆動型社会に向けたユースケースの選定と費用対効果の把握・測定

①官民連携に取り組む場の創出、官民連携プロジェクトの立ち上げ支援
 ②秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアムの活動への参画
 ③民間企業が保有するソリューションと県庁の課題をマッチングするプラットフォームの運用